

寂光山 常照寺

1616（元和2）年建立の寺院。

書家・陶芸家・漆芸家などとして知られる本阿弥光悦とその養子・光瑳により建立された「法華の鎮所」が起源とされる。また、容姿端麗に加え、茶湯や華道、香道、書、俳句、和歌、三味線、囲碁などの諸芸能に秀でた二代目吉野太夫にも所縁があり、境内には二代目吉野太夫が寄進した山門「吉野門」やお墓があることでも知られている。

帯に宿るいのちと想いに感謝を込めて

寂光山 常照寺 帯供養



京都・鷹峯の名刹のひとつ 寂光山 常照寺にて「帯供養」を開催します。
きもの姿の映える 常照寺の美しい紅葉とともに思い出に残るひとときを過ごしませんか？

日時

2024年11月23日（土）14:00～（受付12:45～13:30）※雨天決行

場所

寂光山 常照寺（現地集合）

参加費

¥1,000（拝観料、抹茶・和菓子付き）

持ち物

供養対象の帯または帯の写真、数珠

※供養帯・写真をご持参いただかなくてもご参加いただけます。

お問い合わせ

川島織物セルコン 身装営業本部
（電話：075-741-4151）

アクセス

- ・市バス6号系統「鷹峯源光庵前」下車徒歩2分
- ・地下鉄「北大路」駅下車、市バス北1系統「鷹峯源光庵前」下車徒歩2分
- ・お車で京都駅より約30分、地下鉄「北大路」駅より約10分
※駐車場は限りがあります。近隣のパーキングをご利用ください。

主催／協力

川島織物セルコン／寂光山 常照寺

申し込みフォーム

右記QRコードよりお申込みください

募集期間：10/10（木）～11/10（日）

※当選者の方には、11月12日（火）17時までにメールでご連絡いたします。



◀申し込みフォーム



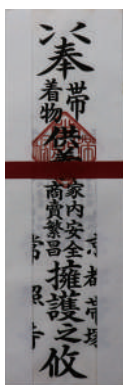
川島織物セルコンは、きものの帯の製造を手掛ける帯メーカーとして、帯へ尊敬と感謝の念を表すとともに、きものに触れる機会の創出を目指し、「帯供養」を行っています。現在お使いの帯を今後も使用したい方、帯を手放すことをお考えの方に向けて開催しています。また、京都・鷹峯の名刹 常照寺の美しい紅葉も楽しめます。ぜひご参加ください。

- ・川島織物セルコン製以外の帯も歓迎です。
- ・写真での持ち込みも可能です（プリント費用はお客様負担）
- ・帯は供養後、ご希望される方にはお持ち帰りいただけます。

※ お預かりした帯は、次の使い手への橋渡しも可能です。

※ 応募多数の場合は抽選となります。

※ ご参列のみのご参加も可能です。



帯供養参列記念のお札（¥1,000）

帯供養したことを証明するお札です。ご希望の方のみ授与します。供養に参加された方の家内安全や身体健全など幅広く祈願したものになります。名入れも可能です。ご希望の方は、申し込みフォームでお申込みください。

※ご不要になったお札は、常照寺宛にご郵送ください。無料で供養させていただきます。
※こちらは参加費とは別途料金となります。

寂光山 常照寺住職・奥田正叡氏より
「帯供養」開催に寄せて

きものの帯は、さまざまな人の手を経て、製品が出来上がります。人間の先祖を弔うことに「供養」という言葉を使いますが、帯に対する供養というのは、帯が出来上がるまでの、さまざまな生き物のいのちや人の想いに対し感謝の意を表すことです。常照寺の紅葉はとも美しく、特に境内に敷き紅葉が広がる頃の夕方の黄昏の雰囲気は素晴らしいです。ぜひ、お越してください。



1843年に京都で創業し、今年181年目を迎えた織物メーカー。古くは明治宮殿、近年では京都迎賓館や数々のラグジュアリーホテルに織物を納入するなど、その唯一無二のクオリティが高く評価されている。熟練の職人による伝統的な手織り技術に加え、現代ならではのテクノロジーを駆使した機械織りも積極的に取り入れ、文化の継承と未来へつなげる技術革新の探求に力を注いでいる。京都の本社には、企画・デザインから染め・織りまで一貫生産を手掛ける織物の製造工場、歴史的価値の高い作品を所蔵する「川島織物文化館」、次世代に織物技術を継承する「川島テキスタイルスクール」を併設。織物文化の継承と発展、そして発信に努めている。

■Website



■Instagram



■Facebook

